

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 令和6年 4月18日 (木)

2 調査対象 第3学年生徒13名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査 (国語、数学)

- ① 身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

(2) 生徒質問調査 (学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査)

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語は、全国平均を下回りました。
数学は、全国平均を下回りました。

(2) 生徒質問調査

成果が見られた項目

- 将来の夢や希望を持っていますか。
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。

課題が見られた項目

- 普段 (月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームやSNS・動画視聴などをしますか。
- 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では、説明や問題を必要に応じて解釈したり整理したりしながら正しく結論付ける問題に課題が見られました。本校では今後、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・ 学習したことを自分の言葉でまとめる場を多く設定する。
- ・ 学習した知識を活用して、自らの力で考え、表現する活動場面を多く設定する。

6 保護者の皆様へ

生徒の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いします。

- 家庭学習の習慣化について
 - ・ フォーサイトアプリやスタディサプリを活用するなど家庭学習の習慣化を図り、授業で分かった点やよく分からなかった点の見直しをする時間を十分に確保する。
- 多読の習慣づくりについて
 - ・ 図書館を積極的に活用する習慣を生かし、新聞等を活用しながら自分の考えの幅を広げるために、日頃から幅広い分野の本に触れる多読の習慣づくりをする。
- 地域行事等への積極的な参加について
 - ・ 放課後や週末を活用して、地域の行事に積極的に参加し、地域の一員として社会に貢献しようとする態度を養う。